

INSTRUCTION

職場
トレーナー
制度

「職場トレーナー」とは？ 年齢の近い先輩職員が「職場トレーナー」となり、仕事のサポートを行います。気軽に質問や相談ができる職場トレーナーは、新規採用職員にとって心強い存在です。

令和7年度入庁

こども未来局
こども健やか部
こども健やか課

後輩



令和3年度入庁

こども未来局
こども健やか部
こども健やか課

先輩トレーナー



Q. 現在の仕事内容を教えてください

先輩 「子どもの病気や障がいに対する医療費助成事業」や「プレコンセプションケアの推進事業」を主に担当しています。医療費助成事業は一緒に担当していて、子ども達の治療や生活に直結する重要な支援であるという意識が大事なことを伝えています。

Q. お互いの第一印象は？

先輩 最初は落ち着きがあり口数が少ない印象でしたが、今では業務の相談に限らず仕事以外のこともよく話してくれるので、とても明るくフレンドリーなイメージです。

後輩 担当業務に責任感を持って取り組まれている、福岡市だけでなく周辺の関係団体にも目を向ける視野の広さにもいつも感銘を受けています。

Q. 職場トレーナーになって良かったことは？

先輩 指導する立場になったことで、これまでの知識や手順を改めて整理する機会となりました。当初は「質問にすべて答えられるのが理想の先輩」だと思っていましたが、今では「共に悩み、考えながら最善策を見つける手助けをする」ことを大切にしています。「なぜその制度があるのか」という背景や過去の事例も参照しながら考え方を共有することで、自信を持って様々な業務に対応できる今後の力になれば良いと考えています。

Q. 職場トレーナー制度があっただけ良かったと感じたことは？

後輩 「どこに何があるか」といった職場の基本的なことから、担当業務の知識、仕事のコツなど大切なことを教えていただきました。業務の進捗がどうなっているかこまめに聞いてくださり、忘れていたことがあれば適宜アドバイスをしていただきました。入庁して間もない頃は「誰に何を聞けば良いか」さえ分からない状況でしたが、「まずは気軽に質問できる職場トレーナーが側にいる」ことで安心して業務に取り組みました。

Q. お互いの仕事ぶりを見て尊敬する部分は？

先輩 何事にも責任感を持って真面目に向き合う姿が印象的です。従来の仕事の進め方に疑問を持ち、現状に満足することなく、常にどうすれば効率化できるかを考えられるのが大きな強みだと思います。

後輩 関係機関との協議に出席した際、私が質問に答えられず困っていたときにすぐにフォローをしてくれたのが印象に残っています。協議の後で、答えられなかった点を丁寧に教えていただき、今後の自信につなげることができました。どんなに忙しいときでも、穏やかな雰囲気でも周りに気を配りながら仕事をされている姿勢を見習いたいと思っています。

Q. 先輩から後輩へ、後輩から先輩へ、それぞれ伝えたいことは？

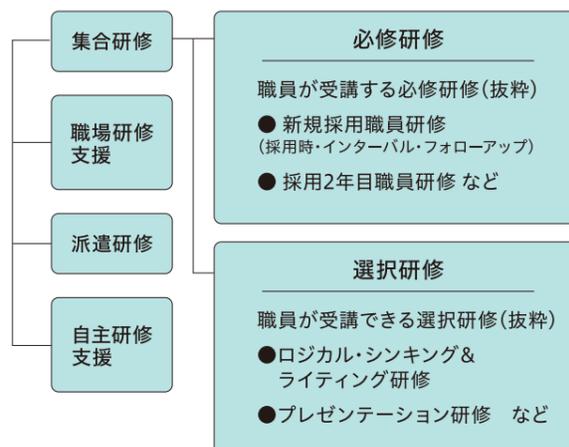
先輩 積極的なコミュニケーションで、目の前の仕事に真摯に取り組む姿に頼もしさを感じています。今後もその姿勢を忘れず日々の業務に取り組んでいきましょう。

後輩 いつか自分が職場トレーナーとなった際には先輩のように業務に関する知識や関係機関との過去のやりとりなどを段階的に伝え、全体像をイメージしながら仕事ができるような丁寧な指導を心がけたいです。



職員研修

福岡市では「自ら考え、自らチャレンジする職員」の育成を目指し、職員の能力や専門性の向上を支援するため、様々な職員研修を実施しています。採用時・昇任時など、それぞれの段階において求められる能力・スキル等を身に付けるための必修研修や、自発的な能力向上の機会として希望者が受講できる選択研修などのメニューがあります。



技術職研修

より専門性の高い技術職員を育成するため、土木・建築・電気・機械・造園・衛生管理等の技術職員を対象に、様々な研修を実施・支援しています。技術職員が携わる業務に共通して必要となる基礎知識を身に付ける共通研修や国や県などの研修機関で特定分野の専門知識を学ぶ派遣研修など、研修メニューを幅広く準備しています。さらに、他の職場の業務を体験できる職場体験研修や、同世代の若手技術職員同士による現場研修会など特色ある研修も行っています。



職員研修制度の詳しい内容はこちら↓

